

ひまわり



令和4年2月14日(月)

リベンジよりもチャレンジ



オートバイレーサーのAさんは、大会での優勝を目指して、努力を重ねてきました。本番の日が力のピークとなるよう、綿密な練習計画を立て、食事や睡眠にも細心の注意を払ってきました。もちろん、メカニック（整備士）と協力して、マシンの調整にも余念がありませんでした。

そして迎えた大会当日。Aさんは、これだけ頑張ってきたのだから、負けるはずはない、と自分自身に言い聞かせていました。予選第2組で最初のレースに出場し、好タイムで1位通過。他の予選通過者のタイムを見ても、決勝で負ける気がしませんでした。

いざ迎えた決勝レース。Aさんは会心のスタートをきることができました。トップで第1コーナーに入り、第2コーナーを抜けた時には、2番手の選手を僅かに引き離していました。次々とコーナーを駆け抜け直線コースに入った時、マシンに異変を感じました。アクセルを開いても、マシンが前に進みません。ついにはエンジンが止まり、リタイアとなってしまいました。

取材に来ていた記者から、Aさんは次のように問いかけられました。「マントラブルとは残念な結果でしたね。次のレースでリベンジですね」

するとAさんは次のように答えました。「リベンジとは仕返しのことですよね。誰に仕返しするのでしょうか。レースで負ってしまったのは自分の責任です。しかし、いつまでもそこにこだわる気はありません。大切なのは、次への挑戦だと思います」この言葉を聞いた記者は、なるほどと納得しました。

皆さんは、何かがうまくいかなかった時、失敗したことだけにとらわれてしまうことはありませんか。そこにはばかり目を向けると、思考が停止し前に進めなくなってしまいます。大切なのは、うまくいかなかった原因を探り、次はうまくいくように再チャレンジすることです。このような考え方こそが、前進につながるのです。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。
【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>